

## 「胆嚢捻転症に対する手術成績の検討」に関する研究

### 1. 研究の対象

2012年1月1日から2023年3月31日の間に当院で胆嚢捻転症に対して手術を施行した患者さん。

### 2. 研究目的・方法

胆嚢がねじれてしまう胆嚢捻転症は稀な疾患ではありますが、胆嚢がねじれてしまうことで胆嚢に流入する血管もねじれてしまい、胆嚢壁の血流低下による壊疽性変化を来すため緊急手術が必要となる疾患です。胆嚢捻転症に対する手術の方法として開腹手術が一般的でしたが、近年では腹腔鏡手術も施行されており、当院でも症例を選んで腹腔鏡手術を施行しています。今回、胆嚢捻転症に対する腹腔鏡手術の安全性および有用性などを開腹手術と比較検討するために研究を行います。

研究期間は病院長承認日から2024年12月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報、術前採血検査結果、術前画像検査結果、術後無再発生存期間、術後生存期間など

性別、年齢

血液学的検査: WBC, Hb, Ht, Plt, PT, APTT, リンパ球比、単球比

血液生化学検査: TP, Alb, T.bil, D.bil, ALP, AST, ALT, LDH, CPK, ChE,  $\gamma$  GTP, T.chol, TG, BUN, Cre, Na, K, Cl, AMY, HbA1c, CEA, CA19-9

手術情報

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 磐田市立総合病院 消化器外科 木内亮太

住所：磐田市大久保 512-3

電話番号：0538-38-5000（代表）